

News

FOR IMMEDIATE RELEASE

JUSTIN BURSZTEIN
Moody's Analytics Communications
+1.212.553.1163
justin.bursztein@moodys.com

[Moody's Analytics Media Relations](#)



moodysanalytics.com



twitter.com/moodysanalytics



linkedin.com/company/moodysanalytics

ムーディーズ・アナリティックスが Regulation Asia Awards の資本・流動性 モデリング・オブ・ザ・イヤーを受賞

2021年1月14日(シンガポール) – ムーディーズ・アナリティックスは、2020年 Regulation Asia Awards for Excellence で、資本・流動性モデリング・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。本アワードで、当社は[データ・プロバイダー・オブ・ザ・イヤー](#)も2年連続で受賞しています。

ムーディーズ・アナリティックスのソリューションは、流動性指標と規制報告の間のギャップを橋渡しし、規制当局に直接提出可能なレポートを作成します。アジア地域の企業は、事業を展開する各地の異なる規制報告書を作成する必要があるため、常に複数の法域における規制の変更に対応しなければなりません。

ムーディーズ・アナリティックスは、市場および企業のヒストリカルデータ、モデル、経済予測、アーリーウォーニング指標など、中核ソフトウェアを超えた機能を提供します。新型コロナウイルスのパンデミックによりもたらされた不確実性により、多くの企業でこうした機能の重要性が一段と高まっています。

アジア地域の銀行は、今後実施される銀行間取引金利から代表参照金利への移行に焦点を当てています。この重大な変更には、例えば、ファンドトランスファープライシング(FTP)や銀行勘定の金利リスクの再調整が必要となりますが、多くはこうした対応に出遅れています。当社の専門知識や、柔軟な機能、粒度の細かいデータを活用すれば、この移行を円滑に進めやすくなります。

ムーディーズ・アナリティックスのディレクターKaren Moss は次のように述べています。「昨年はアジアおよび世界中の組織にとって極めて難しい年になりました。2021年も、少なくともしばらくは、こうした状況に改善が見込めないかもしれません。当社は、この困難な時期を通してお客さまを支援していることを誇りに思います。また、Regulation Asia より本賞を受賞したことは、当社の資本・流動性分野における能力が、業界トップ水準であることの証しでもあり、大変光栄に思います。」

Regulation Asia Awards for Excellence の詳細については[こちら](#)をご覧ください。

なお、今回の受賞により、ムーディーズ・アナリティックスが獲得した[業界表彰](#)がさらに増えました。

ムーディーズ・アナリティックスについて

ムーディーズ・アナリティックスは、金融情報と分析ツールの提供を通じて、ビジネスリーダーがより良い意思決定をより迅速に行えるよう支援します。当社は、リスクに対する深い専門性や広範な情報資源、テクノロジーの革新的な応用を用いて、お客さまが変化する市場において確信ある対応が行えるようサポートします。業界トップレベルの当社のソリューションは市場で高く評価されており、リサーチ、データ、ソフトウェア、および専門サービスを組み合わせて、優れたカスタマー・エクスペリエンスを提供することができます。当社は、その卓越性の追求、オープンマインドセット、およびお客さまのニーズ充足に対するたゆまない取り組みを背景に、信頼できるパートナーとして世界中の数千の機関に選ばれています。ムーディーズ・アナリティックスに関する詳細については、[当社のウェブサイト](#)をご覧くださいか、[Twitter](#)と[LinkedIn](#)でフォローしてください。

ムーディーズ・アナリティックスは、ムーディーズ・コーポレーション(NYSE: MCO)の子会社です。MCOは、2019年に48億米ドルの売上高を計上し、世界各地に約1万1300名の従業員を擁し、40カ国で事業を運営しています。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

###